

## 能登の“里海”文化の継承と保全

〒927-1462  
石川県珠洲市三崎町小泊33-7  
電話:0768-88-2528  
E-mail:satoyamasatoumi2006@gmail.com  
http://www.satoyama-satoumi.com



LOVE BLUE助成

2年目

実践



多様な参加者ととも海岸清掃を実施

漂着ごみモニタリング 239人

渚あそび(砂ガニ) 35人

今年度計画の達成度 100%

活動の全体目標に対する達成度 30%

### 苦労した点と工夫した点

#### ■ 苦労した点

夏から秋にかけて地域行事が多くなることから、活動の参加者を確保することには苦労した。

#### ■ 工夫した点

保全活動に関しては、早い段階で小学校との調整を行い、学校行事との連携事業として実施できた。



#### 課題

暮らし文化に根付いた能登半島先端地域の“里海”保全活動が地域コミュニティの衰退とともに失われつつあること。

#### 目標

暮らし文化によって支えられてきた“里海”であることを認識し、自分たちの守るべき資源として持続的に関わりながら、保全やその活用が進むこと。

#### 活動内容と成果

●まずは、地域の資源である里海の実態を知ることがテーマに、地域の小学生や漁業者などと海岸清掃を行い、漂着ごみの分類を一緒に行った。●2年目となった今年度は、小学校の協力も得られ、予定以上の回数、参加者となった。

(4回、239人) ●また、海岸に親しむには「楽しむ」ことが重要であることから、渚あそび(砂ガニ採り、つり大会)を実施した。いずれのプログラムも一般の参加者(大人)よりは、家族単位での参加がほとんどで、里海の自然を介して家族の触れ合いの場となり、想定以上の効果を感じた。



真剣に砂ガニの穴を探っている親子

#### 今後の展望

活動実施時期がおおむね夏から秋に集中することから地域行事との重複が懸念。また、少子化が進んでいることから、将来的には大人数の参加者が期待できないのが現状。事前告知の徹底と日程調整を慎重に行い実施する。